

財団名	日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
住所	〒107-8404 港区赤坂1-2-2 日本財団ビル TEL:03-6229-5111(コールセンター) FAX:03-6229-5110

URL	http://www.nippon-foundation.or.jp/
-----	---

出捐者	ボートレースの売り上げの約2.6%
-----	-------------------

設立経緯	昭和37年モーターボート競走法の改正を機に(財)日本船舶工業振興会からの発展的改組により同年10月設立。(平成19年10月1日よりモーターボート競走法による船舶等振興機関の指定法人)
設立目的	モーターボートその他の船舶、船舶用機関及び船舶用品の製造に関する事業並びに海難防止に関する事業その他の海事に関する事業の振興に寄与することにより海に囲まれた我が国の発展に資し、あわせて観光に関する事業及び体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に資することを目的とする。

公募助成プログラム①

文化、教育、社会福祉等に関する事業助成	
内容/対象	<p>■助成対象:財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人(特定非営利活動法人)、ボランティア団体(任意団体)</p> <p>■対象経費:上記の団体が行う事業に直接必要な活動費及び資機材の購入費等</p> <p>■助成金額:NPO法人:上限なし 任意団体上限:100万円(原則)</p> <p>■対象分野:分野テーマは原則として問わないが、下記支援の柱に該当する事業を優先</p> <p>■支援の柱: (1)障害者や高齢者が自立して暮らす社会を目指して、(2)ひとり一人の尊厳が重んじられる社会を目指して、(3)親子の絆、コミュニティ内の絆が強い社会を目指して、(4)自然と調和し、健康で文化的な生活をしている社会を目指して</p> <p>■問合せ先:公益・ボランティア支援グループ03-6229-5161まで。 ※上記は2010年度募集時の参考情報です。</p>
応募条件	市民団体可(法人格や活動年数などの制限なし)
	国内に所在する団体のみ対象
募集時期	毎年10月1日～10月31日頃 ※2011年度募集は終了しました。2012年度募集は、2011年9月頃に告知予定。
決定時期	3月中旬から下旬までに書面にて通知
助成期間	原則は単年度(ただし、複数年度もあり) ※次回は2012年4月以降に実施する事業を対象に募集します。
選考方法	<NPO法人・任意団体の場合>公募→申請受付→ヒアリング調査等→審査→執行理事会審議・議決→決定(助成契約)
2009年度実績	1196件(内、NPO法人・任意団体分 728件)(件数) 7000万円(ただし、任意団体は100万円)(最大金額) 70億8900万円(内、NPO法人・任意団体分 14億1800万円)(助成金合計)

公募助成プログラム②

海や船に関する事業助成	
内容/対象	<p>■助成対象:財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人(特定非営利活動法人)、ボランティア団体(任意団体)</p> <p>■対象経費:上記の団体が行う事業に直接必要な活動費及び資機材の購入費等</p> <p>■助成金額:NPO法人:上限なし 任意団体上限:200万円(原則)</p> <p>■対象分野:分野テーマは原則として問わないが、下記支援の柱に該当する事業を優先</p> <p>■支援の柱: (1)船舶、海運に関する技術の研究・開発と産業の基盤強化、(2)海洋に関する研究及び情報・体制の整備、(3)航行の安全確保及び海上災害対策、(4)海・船に関する国民の理解促進</p> <p>■問合せ先:海洋グループ03-6229-5152 ※上記は2010年度募集時の参考情報です。</p>
応募条件	市民団体可(法人格や活動年数などの制限なし)
	国内に所在する団体のみ対象
募集時期	毎年10月1日～10月31日頃 ※2011年度募集は終了しました。2012年度募集は、2011年9月頃に告知予定。
決定時期	3月中旬から下旬までに書面にて通知
助成期間	原則は単年度(ただし、複数年度もあり) ※次回は2012年4月以降に実施する事業を対象に募集します。
選考方法	公募→申請受付→ヒアリング調査→審査→評議員会審議・理事会の議決→国土交通大臣の認可→決定(助成契約)
2009年度実績	328件(内、NPO法人・任意団体分 126件)(件数) 500万円(ただし、任意団体は200万円)(最大金額) 110億6900万(内、任意団体向け 2億円)(助成金合計)

公募助成プログラム③

福祉車両助成	
内容／対象	いつでも、どこでも、誰もが好きな場所に自由に移動できるよう、以下の7種の福祉車両の整備に対して助成する。(1)ヘルパー車の整備、(2)車いす対応車(軽自動車)の整備、(3)車いす対応車(普通車)の整備、(4)送迎車(普通車)の整備、(5)送迎バスの整備、(6)バン(軽自動車)の整備、(7)バン(普通車)の整備、(8)軽トラックの整備、(9)ダブルキャブの整備、(10)冷蔵車の整備
応募条件	助成対象者は、社会福祉法人、財団法人、社団法人。NPO法人。
募集時期	毎年6月～7月頃(同年度に購入する車両を対象に募集します。) ※2011年度募集は、2011年5月頃に告知予定。
決定時期	12月頃
助成期間	原則は単年度
選考方法	公募→申請受付→ヒアリング調査等→審査→執行理事会審議・議決→決定(助成契約)
2009年度実績	2,692件(内、NPO法人向け 667件)(件数) 630万円(障害者の就労支援車両の場合)(最大金額) 14億7700万円(内、NPO法人向け 3億7900万円)(助成金合計)

公募助成プログラム④

福祉拠点の整備事業	
内容／対象	地域福祉を推進し障害の有無や年齢にかかわらず、すべての人々が地域で豊かに暮らせる社会を目指して、福祉拠点の整備を行っています。「住みなれた街で暮らしたい!」「生きがいをもって働きたい!」...その願いをかなえるために、日本財団は、リフォームによる福祉拠点の整備によって、地域における社会福祉活動を積極的に支援していきます。
応募条件	助成対象者は、社会福祉法人、財団法人、社団法人。NPO法人。
募集時期	毎年8月、10月、3月頃の3回(予定) ※次回は2011年度に実施する事業を対象に2011年3月頃に告知予定。
決定時期	10月頃(8月募集分)、3月頃(10月募集分)、6月頃(3月募集分)
助成期間	原則は単年度
選考方法	公募→申請受付→ヒアリング調査等→審査→執行理事会審議・議決→決定(助成契約)
2009年度実績	672件(内、NPO法人・任意団体向け 397件)(件数) 3000万円(福祉拠点の整備(改修)の場合)(最大金額) 31億460万円(内、NPO法人向け 6億8500万円)(助成金合計)

その他プログラム

海外協力援助事業(原則、海外所在の団体のみ申請可)	
内容／対象	(1)人間としての尊厳を回復し、基本的な生活を保障する「BHN(ベーシック・ヒューマン・ニーズを充足する事業)」と、(2)異なる価値観、文化、社会に対する理解を深め、信頼関係を醸成し、協働を促す「非政府部門での交流による相互理解の促進と国際的ネットワークを構築する事業」を柱として、国連・国際機関、政府のみならず、NGOをはじめとする社会セクター、地域コミュニティなど、多様なセクターと連携し、環境の変化に柔軟に対応した新たな試みを支援する。 ■問合せは、国際協力グループ03-6229-5181まで。